小金井みんなの公園プロジェクト
play here

ここで遊ぼう。
なにげないけど大切な体験を重ねる。
ちょっとした気晴らしや息抜きをする。
約束なしに集うことができる。思いも寄らない出会いがある。
身近な公園は、本来その舞台です。

ここで遊ぼう。
それを願えど叶わない子どもたちがいます。
人と関わることが苦手。からだが思うように動かない。
だから、公園に行けない。行かない。
遊びたい気持ちをくじかれている子どもたちがいます。
でも、身近な公園は本来、誰にでもひらかれている場所です。

ここで遊ぼう。
人と関わることが苦手。
でも、動物や昆虫や植物と関わることが好き。
からだが思うように動かない。でも、こころは躍動している。
遊びは、ものごとの多面的な捉え方をもたらしてくれます。

ここで遊ぼう。
これは、小金井を、誰もがその想いを実現できるまちに
していくためのプロジェクトです。

梶野公園　梶野町5丁目10-10

●「遊具がないことの豊かさ」を大切にし、公園に関わっている方々との連携を深めることで更なるインクルーシブ状況を創出しています●既存の「だれでもトイレ」に介助用ベッドを整備しました●果樹の木陰でのんびりできる場所を兼ねたパーゴラ型の菜園を整備しました●道路への飛び出し防止のためのフェンスが公園全体に設置されています●駐車場を拡張し障害がある方の利用がしやすい状況にしました

栗山公園　中町2丁目21-1

●インクルーシブ遊具を設置しました●道路への飛び出し防止のためのフェンスがインクルーシブ遊具の周辺に設置されています●遊具の待ち列への並びやすさなどにも配慮した環境デザインを行いました●既存の池をビオトープ化し、水辺の動植物を誰もが親しめる環境を参加型で整備しています●車椅子やベビーカーのままビオトープへ接近できるスロープを整備しました●園内の健康運動センター内の医務室が多目的に利用できるようになりました●駐車場も整備されています●既存のトイレの改修を予定しています

三楽公園　貫井南町3丁目6-18

●ネットの整備により、球技利用といった動的な利用と、それ以外の利用が共存できるようになりました●木陰で休める場所ができました●気軽に土や植物に触れることができる環境が整備されました●道路への飛び出し防止のためのネットやフェンスが設置されました

心のインクルーシブに向けた

「出張授業を市内で開催しています」

インクルーシブ遊具があったとしても、「心のインクルーシブ」がそこに無ければ、行けない。これは、多くの当事者の方々から寄せられたご意見でした。では、どうするべきか？様々なアプローチによる普及啓発活動の推進が考えられますが、実際に公園を利用する子どもたちに伝えていくこと、そして、子どもたちの声に耳を傾けていくこと。それを大切にしたいと考えています。

そこで、play hereの推進で得られた知見やネットワークを活用し、市内の学校での出張授業を展開しています。

授業の導入や講師役にご関心がある際には、是非お気軽にお問い合わせをください。

目印は大きな缶バッチ

「公園の見守りメンバーになりませんか？」

公園はみんなのものです。でも、その「みんな」に入りづらい子どもたちがいる。だから、「みんな」でどうにかしていく。「見守りメンバー」にまつわる仕組みは、そのための実践です。同時に、「見守り」とはシンプルではありますが奥の深い行為のように思います。

そこで、より良い「見守り」について試行錯誤しながら考えていくことを大切にしながら、まずは、メンバーみんなで公園の利用状況等を共有し合うことで、公園活用の動向や現状にまつわる認識の精度を高めていきたいと思います。

「子どもたちを見守っている人がいる」という状況そのものを創出していきたいと思います。
公園のお掃除会やおしゃべり会もメンバーを中心に実施しています。

一緒に過ごす時間を大切にするための

「ビオトープづくりや生きもの観察会をやっています」

栗山公園にインクルーシブ遊具が設置されました。そして、その隣の池には、車椅子やベビーカーのままでアクセスしやすいスロープの整備が叶いました。play hereでは、障害のあるなしに関わらず、ごちゃまぜになって、その池を人にも自然にもやさしいビオトープにする活動を進めています。

その他にも、各種公園を舞台とした生きもの観察会や工作等、様々なワークショップを予定しています。

公園は、子どもたちの思い出の舞台。
地域の歴史や文化や風土に根づいたワークショップを開催中です。
途中まで/からでも大丈夫。お気軽にお越しください。

駐車場は？トイレは？ベッドはある？医療的ケアができるスペースは？飛び出し防止の柵は？どんなインクルーシブ遊具？混雑状況は？などなど。
現地またはオンラインで、ご案内します
webサイトでは、ご案内資料も公開しています

最初の一歩をできるだけスムーズに

「ウェルカムツアーをご利用ください」

「インクルーシブ遊具が整備されたという栗山公園に行ってみたかったけど、最初の一歩の躊躇がどうしてもある」という声をいただいたのが、ウェルカムツアーを実施することにいたったきっかけの大きなひとつです。

ご利用を頂く方々との会話を通して、「より良くしいてくために何ができるか？」ということを考え続ける機会にもしていきたいと考えています。

play hereの公式Instagramにて、最新・詳細情報をお知らせしています
また、webサイトでは、
さまざまな資料を公開しています

play here
小金井みんなの公園プロジェクト

Instagram：play_here_Koganei　Web：https://playhere.site/　【お問い合わせ】小金井市環境政策課緑と公園係　Tel：042-387-9860

小金井市インクルーシブデザインに配慮した公園活用推進会議（環境政策課、コミュニティ文化課、経済課、地域福祉課、自立生活支援課、子育て支援課、児童青少年課、教育委員会学校教育部指導室）

協力｜小金井市社会福祉協議会、社会医学技術学院、日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック、日比谷アメニス（小金井市立公園等指定管理者）　出張授業導入校｜小金井市立第四小学校、東小学校、本町小学校、南小学校

見守りメンバー（2026.10.19更新・50音順）｜アメニス公園巡回スタッフ（小金井市立公園・遊浪泉園緑地・環境楽習館 指定管理者）、飯石藍（公共R不動産/nest）、いしのゆきこ（マイペースカフェ）、江頭みのぶ（小金井市/PARITALY）、加藤夏海（武蔵野市）、鎌田芙実（公共R不動産）、亀井寛之（小金井市 校内教育支援センター支援員/建築家）、菊池香帆（つるフィールド・ミュージアム）、木本茜（NPOこがねい子ども遊パーク）
草野晃子（ponopono factory）、邦永洋子（NPOこがねい子ども遊パーク）、熊井晃史（小金井市/とをが/GAKU）、鞍田愛希子（ムジナの庭/こらだ環境研究所）、郡司和昌（小金井市環境政策課）、上妻森土（デザイナー）、小林勢（小金井市環境政策課）、佐々木まどか（TOKYO SOCIAL COLLABORATION）、重友初音（西東京市）、芝山卓也（武蔵野市/芝山建築設計事務所）、島田優子（木の葉クラブ）、鈴木成夫（小金井市）、清野緑（小金井市）
竹本ひろ美（小金井市）、田嶋宏行（遊具デザイナー/株式会社ジャクエツ）、田中健一（デザイナー）、土橋遊（ライター/コーディネーター）、津野昇平（TOKYO SOCIAL COLLABORATION）、冨永美和（小金井市立緑中学校 教員）、中山雅和（社会医学技術学院）、野辺慶子（栗山公園健康運動センター センター長）、福田英右（西東京市）、藤沢理子（マイペースカフェ/TOKYO SOCIAL COLLABORATION）、益子徹（東京都立大学/社会福祉士）
松田東子（公共R不動産研究所/ビオトープ管理士）、松田丈治（小金井市）、森久保貴子（小金井市）、山家渉（公共R不動産/泊まれる公園INN THE PARK）、和田滋夫（府中市）